

## 1 酒類製造者等及び酒類卸売業者の概要

### (1) 酒類業者数

酒類業者数について、事業者区分ごとに各企業区分の数を集計すると、表1のとおりとなった。酒類製造者等、酒類卸売業者ともに中小企業及び個人事業者が8割以上を占める結果となった。

**表1 事業者区分別の事業者数**

事業者区分	企業区分			
	合計	大企業	中小企業	個人事業者
酒類業者	4,018	125	3,557	336
酒類製造者等	2,288	25	2,037	226
清酒	1,130	4	1,083	43
合成清酒	-	-	-	-
連続式蒸留焼酎	22	2	20	-
単式蒸留焼酎	274	1	265	8
みりん	15	-	15	-
ビール	201	6	177	18
果実酒	249	3	222	24
甘味果実酒	3	-	1	2
ウイスキー ブランデー	22	1	21	-
発泡酒	54	-	34	20
その他の醸造酒	133	-	43	90
原料用アルコール スピリッツ	12	2	10	-
リキュール	83	4	69	10
粉末酒 雑酒	3	-	3	-
酒類卸売業者	1,730	100	1,520	110

- (注) 1 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。
- 2 調査表Aに記載がない者については、個別の事業者区分（清酒、合成清酒など）には含めていないが、酒類業者及び酒類製造者等の合計には含めているため、個別の事業者区分の事業者数と、酒類業者及び酒類製造者等の合計者数は一致しない。

(参考) 酒類製造者等の品目別の事業者数 (売上有る品目を全て集計)

品目	企業区分	合計		
		大企業	中小企業	個人事業者
清酒	者	者	者	者
清酒	1,235	8	1,184	43
合成清酒	41	5	36	—
連続式蒸留焼酎	80	7	73	—
単式蒸留焼酎	616	12	592	12
みりん	67	5	61	1
ビール	273	11	239	23
果実酒	330	10	294	26
甘味果実酒	99	7	90	2
ウイスキー ブランデー	155	20	135	—
発泡酒	196	5	156	35
その他の醸造酒	213	5	116	92
原料用アルコール スピリッツ	151	16	133	2
リキュール	708	17	672	19
粉末酒 雑酒	42	1	41	—

(注) 酒類製造者等で複数の品目を製造している場合は、製造している全ての品目の酒類に1者として計上している。

(2) 酒類業者の従業員数

酒類業者の年平均従業員数について、事業者区分ごとに各企業区分の従業員数の1者平均を集計すると、表2のとおりとなった。全従業員数に占める酒類事業に携わる従事者の割合について、酒類製造者等については、全ての企業区分においておおよそ5割から6割程度であった。酒類卸売業者については企業の規模が大きくなるに従い、酒類事業に携わる従業員の割合が低くなった。

**表 2 酒類業者の年平均従業員数（1者平均）**

企業区分 事業者区分	事業者数	全体							
		大企業		中小企業		個人事業者			
		従業員数	酒類事業	従業員数	酒類事業	従業員数	酒類事業	従業員数	酒類事業
酒類業者	3,889	76	20	1,342	232	39	15	3	2
酒類製造者等	2,267	41	20	1,292	673	30	14	3	2
酒類卸売業者	1,622	125	21	1,354	120	51	16	2	2

**(3) 酒類業者の経営状況及び業績**

酒類業者の経営状況について、企業区分ごとに売上高等の1者平均を集計すると表3のとおりとなった。酒類事業に係る営業利益について、酒類製造者等全体ではプラスとなり、酒類卸売業者ではマイナスとなった。

事業者区分ごとの経営状況について集計した結果が表4である。酒類製造者等中ウイスキー及びブランデーについて、営業利益が他の品目に比して高い結果となった。

企業区分別の欠損又は低収益となっている事業者数を集計すると表5、事業者区分ごとに欠損又は低収益となっている事業者数を集計すると表6のとおりとなった。酒類製造者等については、中小企業又は個人事業者の半数以上が欠損又は低収益となっている。酒類卸売業者については、中小企業又は個人事業者の40%前後が欠損又は低収益となっている。

**表 3 企業区分別の経営状況（1者平均）**

企業区分	事業者数	売上高		売上総利益		営業利益	
		酒類事業	酒類事業	酒類事業	酒類事業	酒類事業	酒類事業
酒類業者	3,806	12,205	2,453	1,563	438	190	85
酒類製造者等	2,222	2,591	1,596	1,006	558	281	160
大企業	23	153,748	114,559	62,744	42,628	21,719	13,988
中小企業	1,983	1,118	458	398	130	63	18
個人事業者	216	25	14	12	6	1	△ 0
酒類卸売業者	1,584	25,691	3,655	2,346	269	63	△ 22
大企業	93	388,717	42,694	33,721	2,721	599	△ 497
中小企業	1,392	3,260	1,303	416	124	32	8
個人事業者	99	62	46	11	7	2	1

**表 4 事業者区別の経営状況（1者平均）**

事業者区分	区分	事業者数	売上高		売上総利益		営業利益	
			酒類事業	酒類事業	酒類事業	酒類事業	酒類事業	酒類事業
		者	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
酒類業者		3,806	12,205	2,453	1,563	438	190	85
	酒類製造者等	2,222	2,591	1,596	1,006	558	281	160
	清酒	1,110	532	356	183	120	13	9
	合成清酒	-	-	-	-	-	-	-
	連続式蒸留焼酎	21	10,960	10,118	3,745	3,525	435	589
	単式蒸留焼酎	271	1,124	1,000	366	320	49	51
	みりん	13	12,603	1,051	6,020	169	1,447	1
	ビール	190	11,844	9,995	4,448	3,300	1,398	757
	果実酒	245	875	451	248	151	4	37
	甘味果実酒	3	214	12	74	6	△ 3	△ 1
	ウイスキー ブランデー	21	31,548	17,471	15,298	10,268	4,966	7,964
	発泡酒	52	246	19	133	11	11	△ 0
	その他の醸造酒	127	101	10	44	4	1	1
	原料用アルコール スピリッツ	11	10,523	939	2,105	227	474	28
	リキュール	81	13,837	3,468	5,793	865	2,224	99
	粉末酒 雑酒	3	6,863	157	1,938	45	1,037	21
	酒類卸売業者	1,584	25,691	3,655	2,346	269	63	△ 22

- (注) 1 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。
- 2 事業者区別の品目別売上金額等は、事業者の事業全体の計数であり、品目ごとの売上高等を計上したものではない。
- 3 「酒類事業」は、酒類事業全体の数値であり、各主要売上品目に係る酒類に係るものではない。

**表 5 酒類業者の欠損及び低収益事業者数**

事業者区分	企業区分	事業者数									
		大企業				中小企業			個人事業者		
		者	欠損者	低収益者	者	欠損者	低収益者	者	欠損者	低収益者	
酒類業者		3,997	125	11	1	3,539	1,268	308	333	102	71
	酒類製造者等	2,277	25	5	1	2,028	831	185	224	70	54
	酒類卸売業者	1,720	100	6	-	1,511	437	123	109	32	17

表6 事業者区分別の欠損及び低収益事業者数

事業者区分	企業区分		
	事業者数	欠損	低収益
酒 類 業 者	3,997	1,381	380
酒 類 製 造 者 等	2,277	906	240
清 酒	1,128	473	111
合 成 清 酒	-	-	-
連 続 式 蒸 留 焼 酎	22	7	1
単 式 蒸 留 焼 酎	273	121	15
み り ん	15	4	1
ビ ー ル	199	75	21
果 実 酒	247	89	30
甘 味 果 実 酒	3	X	X
ウ イ ス キ ー ブ ラ ン デ ー	22	3	-
発 泡 酒	54	28	4
そ の 他 の 醸 造 酒	131	45	35
原 料 用 ア ル コ ー ル ス ピ リ ッ ツ	12	3	-
リ キ ュ ー ル	83	21	5
粉 末 酒 雑 酒	3	X	X
酒 類 卸 売 業 者	1,720	475	140

(注) 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。

#### (4) 輸出事業者及び非輸出事業者の経営状況の比較

輸出事業者と非輸出事業者ごとに、売上高等の1者平均額を算出したものが表7、事業者区分ごとに、輸出事業者と非輸出事業者の欠損又は低収益事業者数を集計した結果が表8である。酒類製造者等について1者当たりの売上高及び売上総利益を比較すると、輸出事業者の方が非輸出事業者よりも売上高、売上総利益及び営業利益が高い結果となった。酒類卸売業者では、営業利益については一部の大企業の営業損益が影響し非輸出事業者の方が高くなった一方、売上高及び売上総利益については輸出事業者の方が高い結果となった。

輸出事業者と非輸出事業者の欠損又は低収益となる事業者数を比較すると、中小企

業及び個人事業者では、輸出事業者の方が欠損又は低収益となっている割合が低い結果となった。

**表 7** 輸出事業者及び非輸出事業者別の経営状況（1者平均）

事業者区分	区分	事業者数	売上高	売上総利益	営業利益
		者	百万円	百万円	百万円
輸出事業者		1,034	22,106	1,999	126
	酒類製造者等	765	4,631	1,687	356
	酒類卸売業者	269	71,802	2,885	△ 528
非輸出事業者		2,963	9,684	1,474	210
	酒類製造者等	1,512	1,560	684	277
	酒類卸売業者	1,451	18,149	2,297	140

**表 8** 輸出事業者及び非輸出事業者別の欠損及び低収益事業者数

事業者区分	企業区分	合計	大企業		中小企業			個人事業者			
			欠損	低収益	欠損	低収益	欠損	低収益			
		者	者	者	者	者	者	者	者	者	
輸出事業者		1,034	32	5	1	981	336	64	21	8	1
	酒類製造者等	765	13	4	-	739	271	45	13	5	-
	酒類卸売業者	269	19	1	1	242	65	19	8	3	1
非輸出事業者		2,963	93	6	1	2,558	932	244	312	94	70
	酒類製造者等	1,512	12	1	1	1,289	560	140	211	65	54
	酒類卸売業者	1,451	81	5	-	1,269	372	104	101	29	16

**(4) リベートの受取、支払状況**

酒類業者の酒類事業に係る受取又は支払リベートについて、1者平均を集計したものが表9である。酒類製造者等については、支払リベートがある事業者の割合は19.1%となった。

酒類卸売業者については、受取りリベートがある事業者の割合が27.5%、支払リベートがある事業者の割合は18.2%となった。

**表9 企業区分別の受取（支払）レポートの状況（1者平均）**

区分 企業区分	事業者数	受取レポートが ある事業者数	受取レポート	支払レポートが ある事業者数	支払レポート
	者	者	千円	者	千円
酒類製造者等	2,366	54	X	453	231,119
大企業	102	9	607,821	25	3,101,753
中小企業	2,037	44	103,030	422	64,302
個人事業者	227	1	X	6	2,967
酒類卸売業者	1,826	503	387,520	333	345,448
大企業	194	41	4,038,780	36	2,993,646
中小企業	1,520	449	65,269	292	24,869
個人事業者	112	13	2,064	5	188

（注） 同一の者が酒類製造者等と酒類卸売業者の双方に該当する場合は、受取（支払）レポートの事業者数及びレポート金額について、酒類製造者等の取引と酒類卸売業者としての取引を区分し集計している。